

キャリアデザイン 演習B

第11講

論理的思考力を身につける

アイディアを出して小樽市の課題を解決しよう！

チーム発表結果発表！



第2講 審査結果発表！



サイレンス	REWIND
チルドレン	キープスペース
こどもサイコークラブ	子どもが生きやすい街へ
ワンフォーオール	GABサービス

第2講 審査員からのコメント

- 発表者の話し方が上手だったからかもしれないが、やろうとしていることや資金調達方法などが一番具体的に感じられた。
 - 交流スペースに宿泊可能とするアイデア斬新、運営面の課題は大きい
が、多機能な子育て拠点へと発展する可能性あり
 - 新しい視点、提案の深みがやや不十分だった。
-

第3講 審査結果発表！



トレーニーササキ	雪かきボランティア
ラーメン	無料送迎バスで預ける！ 学生ベビーシッター
オータル・ハタモト	ひみつきち
チャイルドグループ	親子交流会～開催～
オタリスト	たるCAN ～これを広めるためには～

第3講 審査員からのコメント

- 空き屋を使って遊び場の小規模点在化を整備するのは斬新、逆に管理運営が難しいが、インパクトがある。
 - 子ども中心の視点が感じられた。多角的視点があった。
 - 提案内容が一番まとまっていたと思う。
-

第4講 審査結果発表！



L i v i n g	廃屋コミュニティ
老人と海	たるCANビルボード
Tomorrow Research	Tomorrow Research
マツシロ	親子交流会～開催～

第4講 審査員からのコメント

- 提案にストーリー性があった。一つの課題から多角的な課題解決へ広がる内容だった。
 - ポイ捨てするようなマナーが悪い人は携帯灰皿お金出して買うとは思えず、無料で配っては、などと思ったりしたが、興味深く聞くことができた。
 - 課題背景を深めた方が、長期目標、短期目標として解決策を設定できる内容、多機関を巻き込むことで街の課題を自分事として捉える視点は◎ 空き屋は本当に必要か？
-



第 1 1 講の予習

- 問題：女性 100 人に恋愛経験についてアンケートをしました。男性をフットたことのある人が 45 人、逆にフラれたことのある人が 38 人でした。また、男性をフットたことのない人の 20% が、男性にフラれたことのある人でした。では、フットた経験もあり、フラれた経験もある人は何人いるのでしょうか？

①条件を整理する

フッタ (YES/NO) ×
フラれた (YES/NO)
= 4通りの組み合わせ

フッタ	フラれた	
		どちらも経験 (A)
NO		どちらかを経験 (B)
	NO	どちらかを経験 (C)
NO	NO	どちらも未経験 (D)



②表にする

		フラれた		合計
		ある	ない	
フった	ある	A	C	45人
	ない	B	D	
合計		38人		100人



③穴埋めする

		フラれた		合計
		ある	ない	
フット	ある	?		45人
	ない	11人		55人
合計		38人		100人

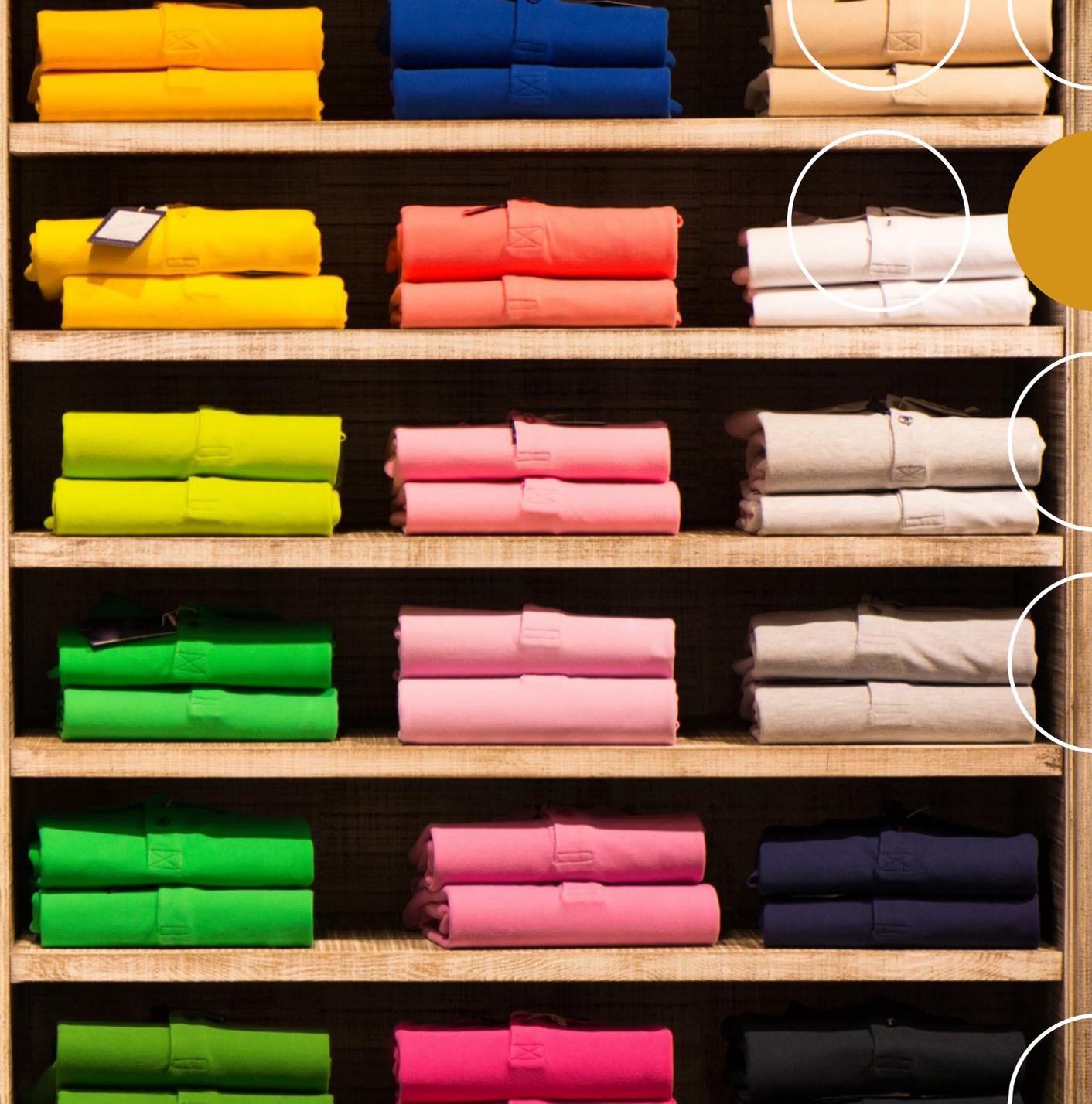
男性をフットたことがない人 = $100人 - 45人 = 55人$

このうち20%がフラれたことがある = $55 \times 0.2 = 11人$

フットた経験もフラれた経験もある = $38人 - 11人 = 27人$



論理的に考える
には
条件を整理する
ことから始める



参考図書

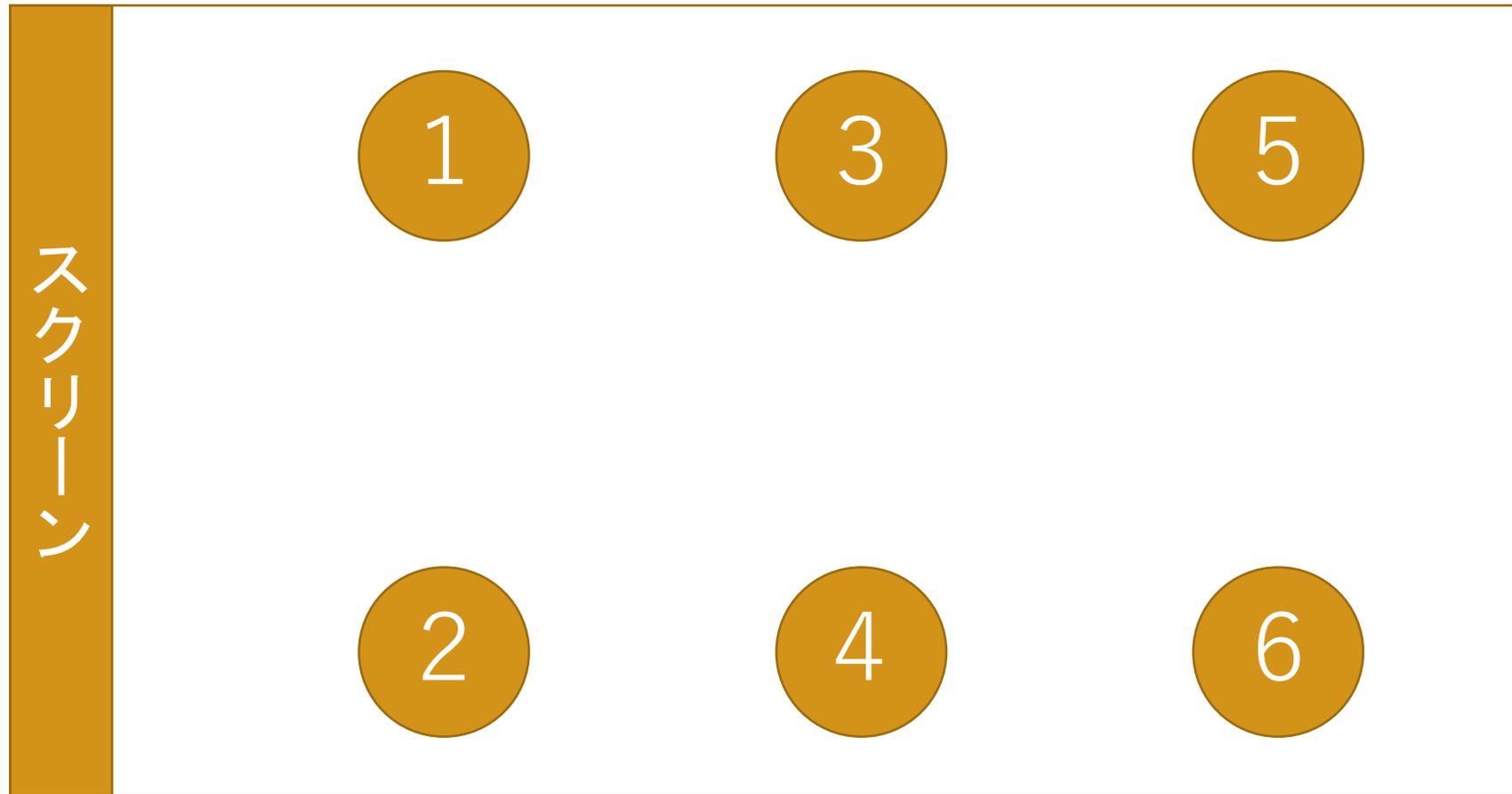
そもそも「論理的に考える」ってどうすればできるの？

著者：深沢真太郎
出版：三笠書房
定価：781円



4～5人のグループに分かれます

窓側

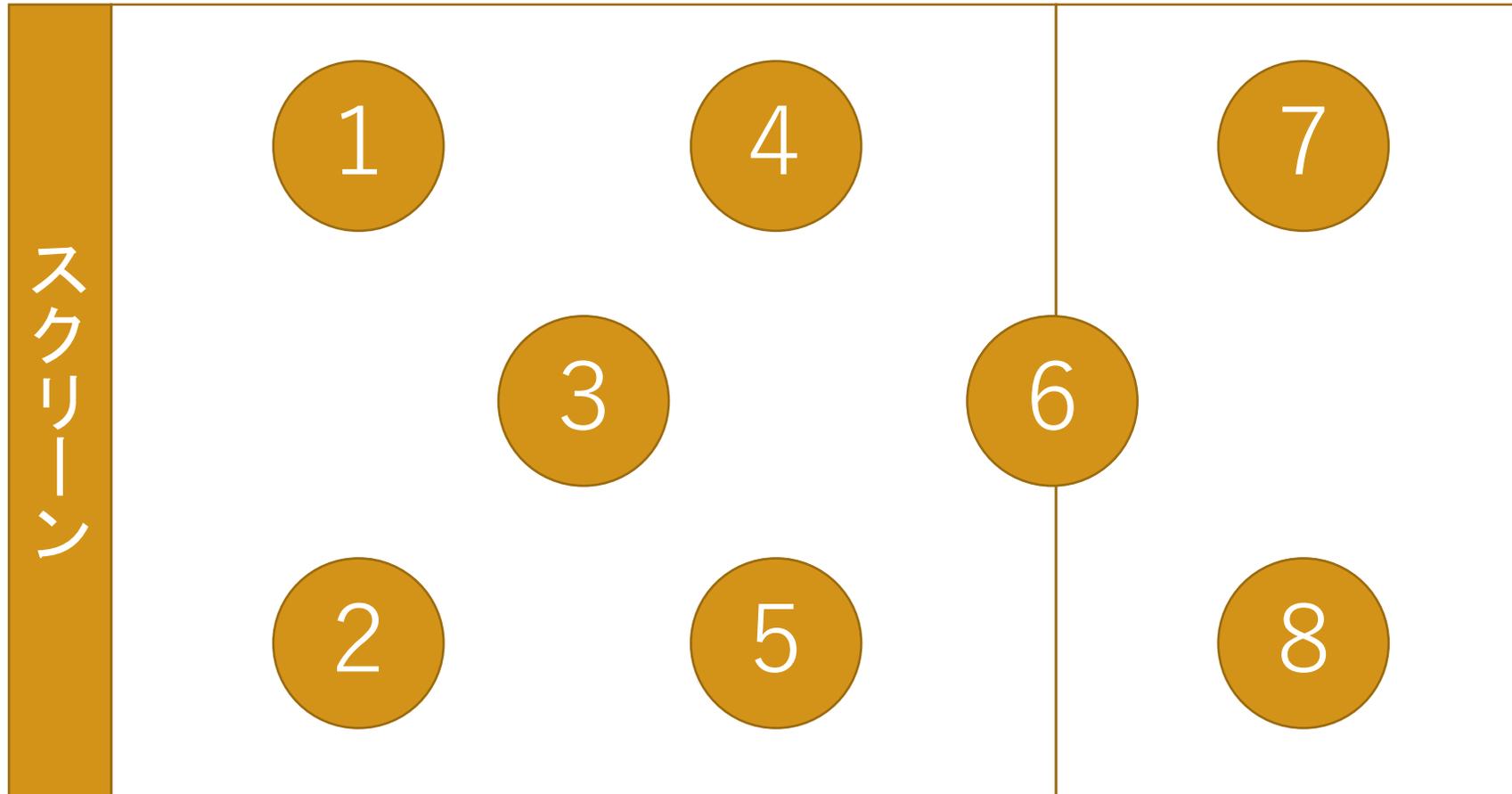


廊下側

4～5人のグループに分かれます

教室

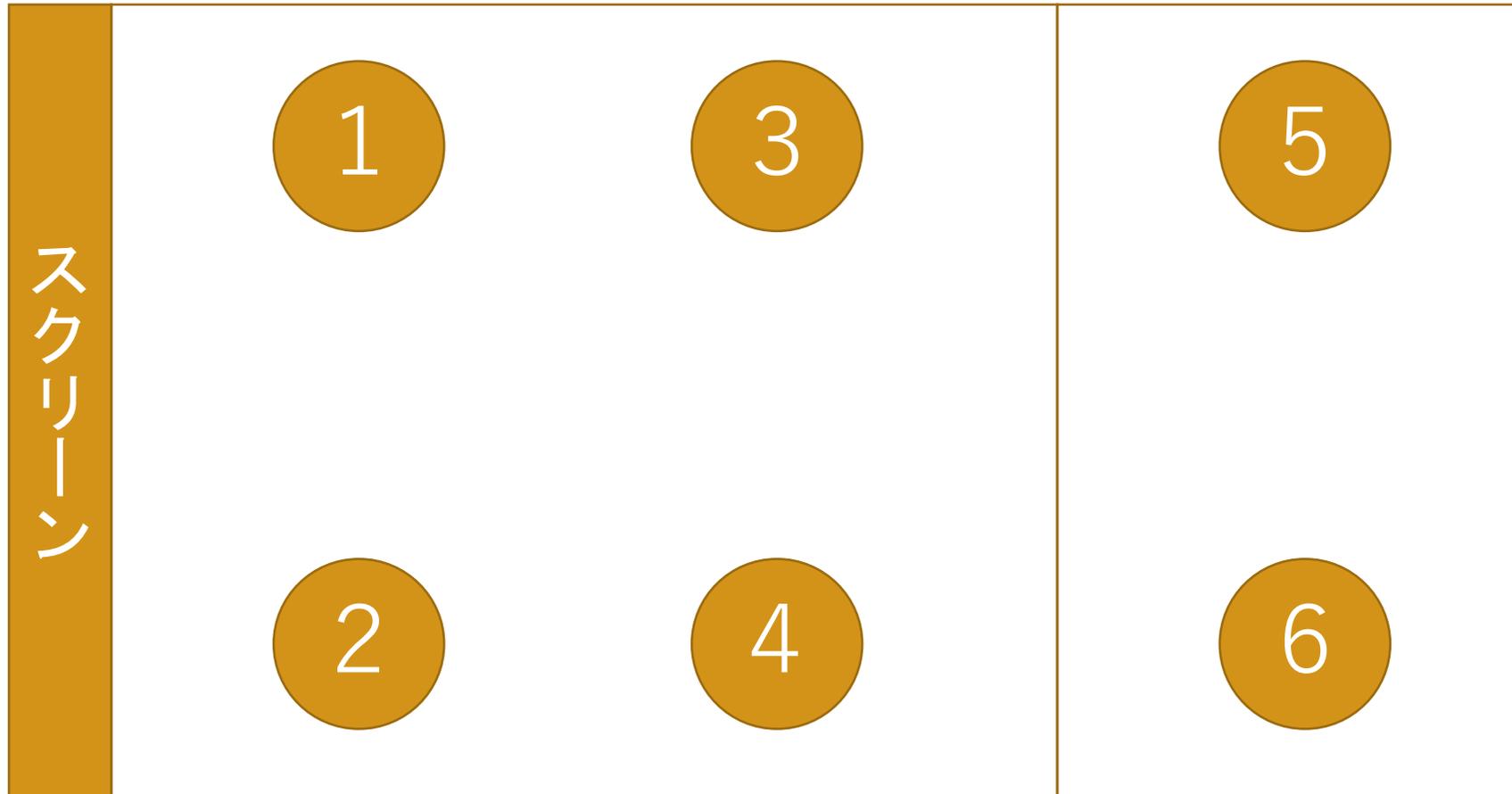
ラウンジ



4～5人のグループに分かれます

教室

ラウンジ



課題 |

時間の目安15分

- 問題：あなたは自動車メーカーA社の企画戦略室に配属されました。最近ライバル社であるB社が電気自動車を市場に投入する噂が聞かれます。しかし、A社はまだ電気自動車の市場投入を決定していませんが、果たして投入すべきでしょうか？理由を付けて教えてください。

- ヒント：表を使って考える



表にする

		B社 (ライバル)	
		投入する	投入しない
A社 (あなた)	投入する	引き分け ケースⅠ	A社の勝ち ケースⅡ
	投入しない	A社の負け ケースⅢ	引き分け ケースⅣ



消去法で考える

投入することで最悪でも引き分け

	投入するかどうか？	A社の消去法	B社の消去法	総合的な判断
ケースⅠ 引き分け	A社投入する B社投入する			
ケースⅡ A社の勝ち	A社投入する B社投入しない		×	×
ケースⅢ A社の負け	A社投入しない B社投入する	×		×
ケースⅣ 引き分け	A社投入しない B社投入しない	×	×	×

B社は負けを選択しない

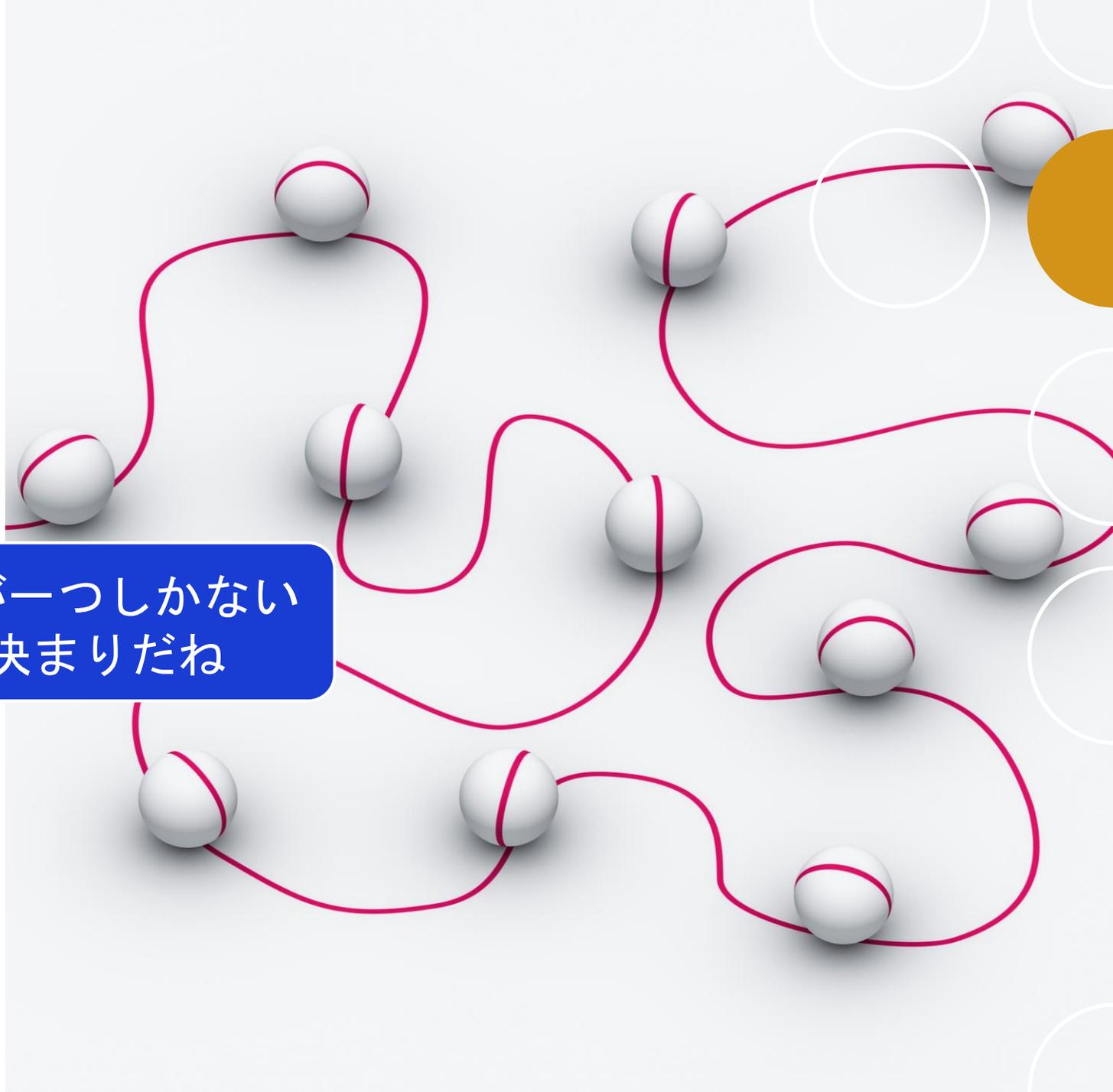
負けか引き分けが確定



論理的に説明する
には
消去法を使う
のも一つの方法



選択肢が一つしかない
から決まりだね





課題 II

時間の目安30分

- 問題：あなたはバイト先の飲食店の店長から一皿500円の出汁巻き卵を仕入れから販売まで任されることになりました。卵焼きには何個の卵を使用しますか？理由を付けて教えてください。
- 卵の仕入れ値は1個30円とて店内で提供するとします。あなたの時給は1000円で一日8時間勤務とします。
- ヒントⅠ：卵焼きを作るために必要な費用を洗い出す。
- ヒントⅡ：店長は売上の30%を1日の利益として希望している。
- ヒントⅢ：店長は優しい。

条件を整理する

- 卵焼き一皿を作るためにかかるコスト。
 1. 卵の仕入れ価格（1個30円×？個）
 2. 自己的人件費（時給1000円×8時間）
 3. コンロの光熱費（？円）
 4. 出汁などの調味料（？円）
 5. 食器の購入費（？円）



計算する基準を決める

- 利益を決めるには売上目標（就業時間内＝1日）を決める必要がある
- 売上目標＝500円×皿数
- 何皿作るか？：売上目標が決まる
- この売上を何時間で達成するか？
- 何時間？：人件費が決まる

利益

=

売上目標

—

人件費

—

卵の仕入

—

その他のコスト



回答例

$$? = (25,000 - 7,500 - 8,000) \div 30$$

費用	単価	総数	合計
卵	30円	約317個	9,510円
人件費	1,000円	8時間	8,000円
コンロ			0円
出汁			0円
食器			0円

店長に頼み込みお店の物を使う

店長と売上与利益目標を決める

販売目標：1日8時間で50皿 = 25,000円

利益率30%とすると

$$25,000円 - 7,500円 = 8,000円 + 30円 \times ? \text{個}$$

利益

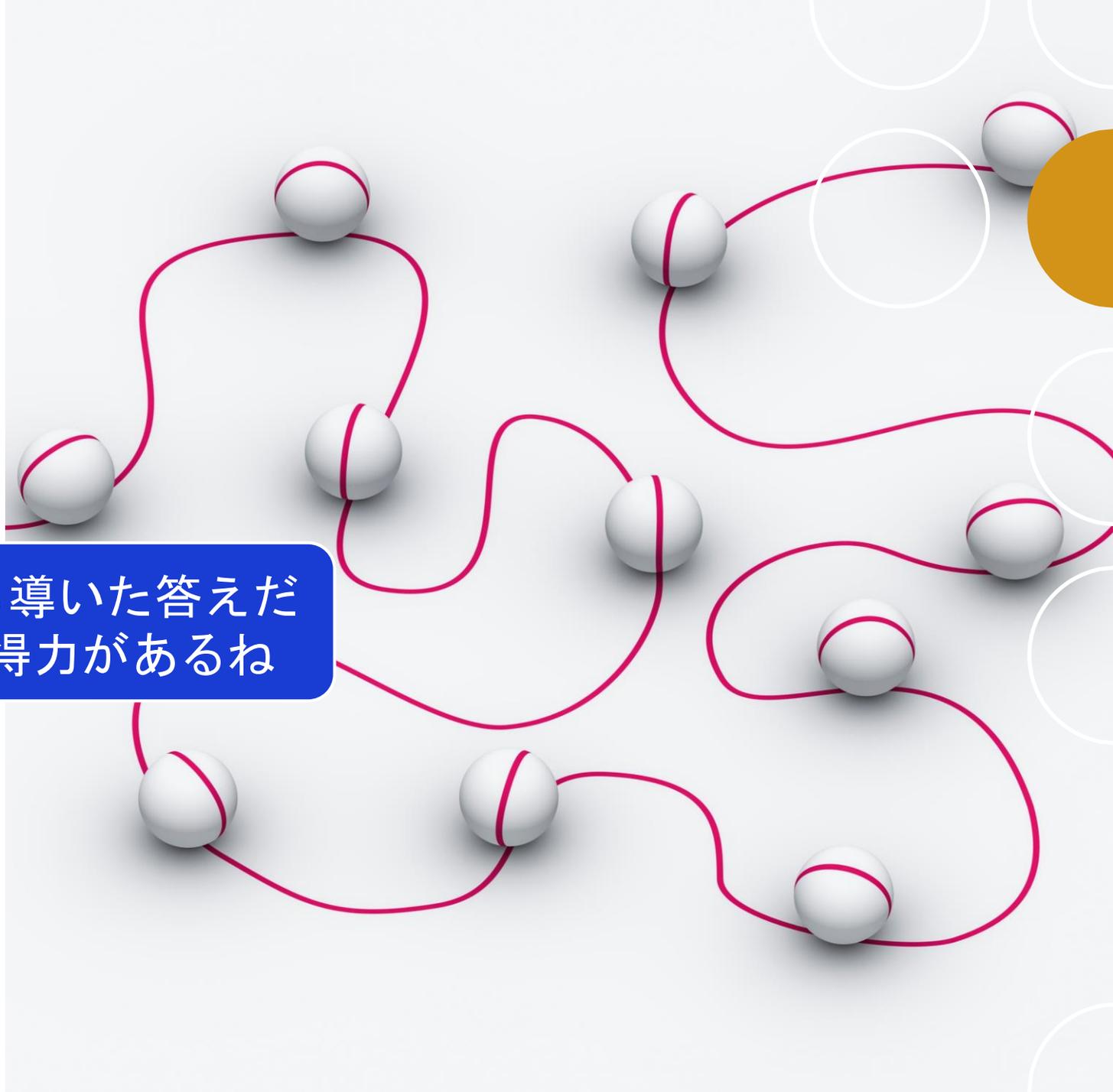
人件費

答え

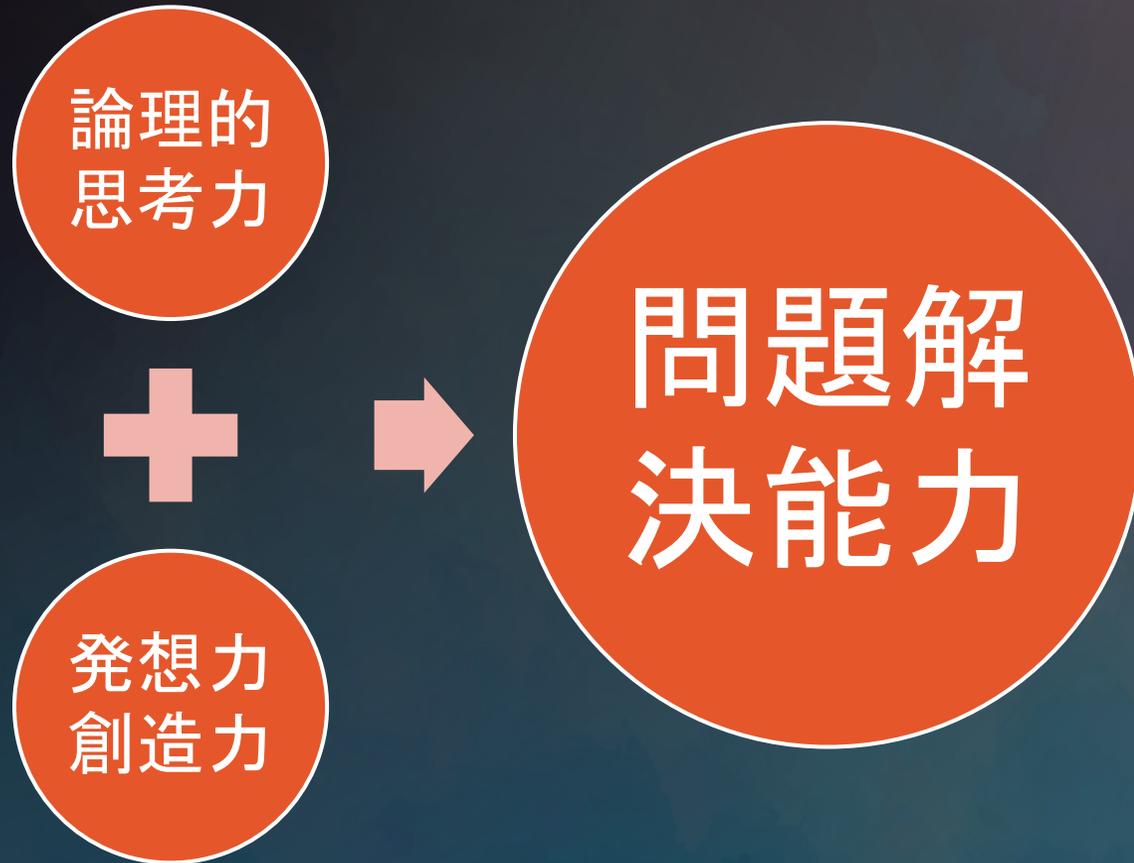
ゴールから逆算
する
と論理的に説明
できる



結果から導いた答えだ
から説得力があるね



問題解決能力を高めるには



第11講の課題

- あなたは就活の結果、3社から内定をもらいました。しかし、どの会社に就職するか？決められません。
- そこで、各社の条件を表にして比較をしました。
- ところが、すべて同じ点数になってしまいました。
- 回答日は刻々と近づいています。あなたは、どうやって一社に絞りますか？
- どうやって絞り込んだかをmoodleからオンラインテキストで提出してください。



各社の条件と採点結果

	給料	仕事内容	安定性	職場	合計
A社 創業間もないベンチャー企業	8 大企業に引けを取らない給与をもらえる	10 初年度からやりがいのある仕事を任せられる	2 売上少ないが急激に業績を伸ばすかも	5 出社無用で働く場所は自由である	25
B社 全国に支店がある大企業	10 物価上昇に見合うベースアップがある	3 希望が叶わず苦手な職種に配属されるかも	10 業績が右肩上がり赤字は一度もない	2 地方に転勤する可能性あり	25
C社 地元の老舗企業	4 全国平均以下でベースアップも少ない	5 魅力的な職種はないが難しい仕事もない	6 売上横這いも地元で数十年続いている	10 実家に近く通勤便利で転勤もなし	25